

第33回生体膜と薬物の相互作用シンポジウムプログラム

特別講演 11月24日(木) A会場 (多目的ホール)

16:30-17:30

座長：森山芳則（岡山大）

杉山雄一 東京大学大学院薬学系 分子薬物動態
「薬物トランスポーター：医薬品開発における重要性」

ランチョンセミナー 11月24日(木) A会場 (多目的ホール)

12:10-13:10

「アミノ酸が未来を造る」 味の素(株)

座長：森山芳則（岡山大）

鳥居邦夫（味の素（株）イノベーション研究所）
「消化管グルタミン酸シグナリングと体内栄養素の恒常性維持」

金井好克(阪大医)

「アミノ酸化合物による腫瘍特異性の高いPET診断と
トランスポーター抑制の抗腫瘍効果」

ミニシンポジウム1 11月24日(木) A会場 (多目的ホール)

13:30-16:00

創薬の担い手としての生体膜透過機構解析

(オーガナイザー; 山口明人、森下真莉子)

- 1) 森下真莉子 (星薬大)
「Cell penetrating peptide (CPP)を用いた生理活性ペプチドの粘膜
吸収増進」
- 2) 松崎勝巳 (京大院・薬)
「抗菌性ペプチドの作用機構の解明と創薬への展開」
- 3) 林 久允 (東大院・薬)
「胆汁酸トランスポーター (BSEP) を分子標的とする創薬」
- 4) 表 弘志 (岡山大院・医歯薬 (薬学系))
「小胞型神経伝達物質トランスポーターの機能制御」
- 5) 山口明人 (阪大・産研)
「排出タンパクによる異物認識機構-最新の知見」

ミニシンポジウム2 11月25日(金) A会場 (多目的ホール)

9:40-12:10

岡山における分子イメージング研究 医学と薬学の融合と創薬

(オーガナイザー; 榎本秀一、神野伸一郎)

- 1) 西堀正洋 (岡山大院・医歯薬・薬理学)
「虚血性脳障害に対する抗HMGB1抗体治療」
- 2) 松浦栄次 (岡山大院・医歯薬・産学官連携センター)
「地域産学官共同研究拠点「おかやまメディカル
イノベーションセンター」：ここでこんなことも出来る」
- 3) 榎本秀一 (岡山大薬、理研分子イメージング)
「複数分子イメージングのための
各種分子イメージングプローブの創製研究」
- 4) 神野伸一郎 (理研分子イメージング)
「生体内光イメージングを指向した
次世代型蛍光性色素分子の開発研究」
- 5) 近藤 亨 (愛媛大プロテオ医学研究センター)
「グリオーマ幹細胞特異的膜タンパク質 Glim の性状解析」

プログラム（一般演題）

1 1月24日（木） A会場（多目的ホール）

8:50 開会挨拶

座長：浅野真司（立命館大）、黒田照夫（岡山大）

9:00 細胞膜型 Na⁺/H⁺交換輸送体 NHE1 の新規結合タンパク質 Sorting nexin 6 (SNX6) の同定と局在化における役割

○梅本哲雄、松下昌史、三井慶治、金澤浩（阪大院・理生物）

9:20 アクチン結合タンパク質エズリンのリン酸代謝に対する働き

○浅野真司¹、波多野亮¹、田村 淳²、月田早智子²、瀬川博子³、宮本賢一³（1 立命館大・薬、2 阪大院・生命機能 3 徳島大・ヘルスバイオサイエンス）

9:40 Family A GPCR の受容体活性に会合体形成は本当に必要か

○河野健一、大前薫、松崎紗矢香、矢野義明、松崎勝巳（京大院・薬）

10:00 肺炎桿菌の多剤耐性変異株の分離とその解析

○小川和加野¹、水澤実名子¹、Ni Ruiting¹、大西元康¹、土屋友房²、黒田照夫¹（1 岡山大院・医歯薬・微生物医薬品開発学、2 立命館大・薬）

休憩

座長：大熊芳明（富山大）、西毅（阪大）

10:30 サルモネラ薬物排出トランスポーターの生理機能解析

○大野愛子¹、尾島学¹、西野美都子²、山口明人^{1,2}、西野邦彦²（1 阪大院・薬、2 阪大・産研）

10:50 細菌異物排出トランスポーターの機能解析

○山崎聖司^{1,2}、中島良介¹、櫻井啓介¹、西野邦彦¹、山口明人^{1,2}（1 阪大・産研、2 阪大院・薬）

11:10 メトホルミンの PK/PD における MATE の役割

○遠山佳奈¹、米澤淳¹、増田智先¹、矢野育子¹、大澤理代¹、細川雅也²、藤本新平²、稲垣暢也²、乾賢一¹、桂敏也¹（1 京大病院・薬、2 京大院・医）

11:30 薬剤排出タンパクの転写制御に関わるメディエーター複合体の解析

○大熊芳明、西谷紗織、鍛冶朋子、若本瑞穂、中坪拓也、田中亜紀（富山大院・薬・遺伝情報制御学）

12:10 - 13:10 ランチョンセミナー

13:30 - 16:00 ミニシンポジウム 1

16:30 - 17:30 特別講演

18:00 - 懇親会（岡山大学生協 ピーチユニオン）

1 1月24日（木） B会場（2階会議室）

座長：勝 孝（岡山大）、北河 修治（神戸薬科大）

- 9:00 キサンテン系色素による細菌および赤血球膜機能の光不活性化
○加藤久登、駒越圭子、中西由佳、松山佳澄、井上 剛、勝 孝（岡山大院・医歯薬）
- 9:20 種々の抗酸化性薬物の皮膚取り込み及び経皮吸収とマイクロエマルジョンによる促進
○北河 修治¹、長谷川 巧¹、久 知佳¹、湯谷 玲子¹、森田真也²、寺岡麗子¹（1 神戸薬科大学、2 滋賀医科大・医・付属病院薬剤部）
- 9:40 エアロゾルOT マイクロエマルジョンを用いたポリフェノールの皮膚デリバリー-他の界面活性剤を用いたマイクロエマルジョンとの比較-
○湯谷玲子¹、川上健太¹、菊池武友¹、森田真也²、寺岡麗子¹、北河 修治¹（1 神戸薬科・製剤学、2 滋賀医科大・医学部附属病院・薬剤部）
- 10:00 pH 応答性脂質様物質を用いた遺伝子封入中性ナノ粒子の創製
○石破諒平¹、秋田英万¹、畠山浩人¹、佐藤悠介¹、田中浩揮¹、丹下耕太²、新井将也²、久保和弘²、原島秀吉¹（1 北大院・薬、2 日油株式会社）

休息

座長：小暮健太郎（京都薬科大）、新楨幸彦（東京薬科大）

- 10:30 siRNA 搭載ナノキャリアを用いた樹状細胞の免疫活性化と抗腫瘍活性の評価
○藁科翔太¹、中村孝司²、森口留美子²、小暮健太郎³、秋田英万²、原島秀吉²（1 北大院・生命科学、2 北大院・薬、3 京都薬科大）
- 10:50 脳虚血再灌流障害治療に向けた FK506 封入 PEG 修飾リポソームの応用
○安田和¹、石井貴之¹、尾山大¹、上戸由里佳¹、福田達也¹、浅井知浩¹、清水広介¹、南野哲男²、奥直人¹（1 静岡県大院・薬・医薬生命化学・Global COE、2 阪大院・医・循環器内科学）
- 11:10 腫瘍環境応答性ナノキャリアーの開発
○小暮健太郎、板倉祥子、中井麻由美、中山佳代子、森本智士、濱 進（京都薬科大・薬品物理化学）
- 11:30 正電荷リポソームによるマクロファージアポトーシス誘導におけるラフトの関与
○新楨幸彦、高野勝貴、根岸洋一（東京薬科大・薬・薬物送達学）

お昼

座長：中野 実（京大）、小田切優樹（崇城大）

- 13:30 リン脂質のフリップフロップに対する膜貫通ペプチドの効果
○貝原 正憲¹、中野 実¹、石濱 泰¹、半田 哲郎²（1 京大院・薬、2 鈴鹿医療大・薬）
- 13:50 難吸収性薬物の消化管吸収に及ぼすシヨ糖脂肪酸エステルの影響とその吸収促進機構の解明
○片山寛子、平井佐智子、勝山麻美、加藤夢可、勝見英正、坂根稔康、山本昌（京都薬科大・薬剤学）
- 14:10 ESI-TOF/MS を用いたシステイン付加型ヒト血清アルブミンの検出と機能相関-慢性肝疾患の影響-
○南雲恒平¹、杉森剛志¹、山田尚之²、窪田和幸²、渡邊博志^{1,3}、異島優^{1,3}、田中元彦⁴、佐々木裕⁴、小田切優樹^{1,5}、丸山徹^{1,3}（1 熊本大院・薬、2（株）味の素イノベーション研究所、3 熊本大薬・育薬フロンティアセンター、4 熊本

- 大院・医、5 崇城大・薬)
- 14:30 ファージディスプレイ法を用いたビリルビン高捕獲型アルブミン変異体の設計と評価
○蓑毛藍¹、異島優¹、成底徹¹、渡邊博志¹、森岡弘志¹、丸山徹¹、小田切優樹^{1,2} (1 熊本大院・薬, 2 崇城大・薬)

休憩

座長：篠原康雄（徳島大）、田中智之（岡山大）

- 15:00 機能未同定のタンパク質 TMEM45B に見られた熱凝集と熱凝集を引き起こすアミノ酸領域の同定
○岡田直人^{1,2,3}、山本武範²、渡邊政博^{2,3}、吉村勇哉^{2,3}、尾華絵里子^{2,3}、山崎尚志³、川添和義^{1,3}、篠原康雄^{2,3}、水口和生^{1,3} (1 徳島大・病院薬剤部、2 徳島大・疾患ゲノム研、3 徳島大・薬)
- 15:20 環境感受性蛍光プローブ標識によるアポE コンフォメーション変化の解析
中谷亮介¹、端 茉美¹、岡 辰也¹、Sissel Lund-Katz²、Michael C. Phillips²、
○斎藤博幸¹ (1 徳島大院・ヘルスバ イオサイエンス研究部、2 The Children's Hospital of Philadelphia, University of Pennsylvania School of Medicine)
- 15:40 マスト細胞の顆粒成熟におけるヒスタミンの機能
○田中智之（岡山大院・医歯薬・生体機能化学）
- 16:00 生分解性微粒子によるマスト細胞の脱顆粒抑制
○田原耕平^{1,2}、田所 哲¹、山本浩充³、川島嘉明³、平嶋尚英¹ (1 名市大院・薬、2 岐阜薬大、3 愛知学院大・薬)

1 1 月 2 5 日 (金) A 会場 (多目的ホール)

9:40-12:10 ミニシンポジウム2

座長：高田龍平（東大）、今中常雄（富山大）

- 13:10 コレステロールの胆汁分泌制御における NPC1L1・NPC2・ABCG5/G8 の機能関連
○高田龍平、山梨義英、鈴木洋史（東大・医学部附属病院・薬剤部）
- 13:30 小胞体膜上に局在する ABCD4 (P70R) の存在様式と機能
上杉泰介¹、○赤池宗輔¹、柏山恭範¹、守田雅志¹、加藤博章²、今中常雄¹ (1 富山大院・薬、2 京大院・薬)
- 13:50 哺乳類におけるスフィンゴシン1 リン酸輸送体の同定と生理機能の解析
○西 毅、久野悠、山口明人（阪大・産研・生体情報制御学）
- 14:10 脳関門における plasma membrane monoamine transporter の輸送機能
○黄倉崇¹、加藤清香¹、森本理代¹、油井 聡¹、山下純¹、寺崎哲也²、出口芳春¹ (1 帝京大・薬、2 東北大院・薬)
- 14:30 低濃度ウアバインによる容積感受性 Cl⁻チャンネルの活性化と非アポトーシス性細胞死
○藤井拓人、船山佳佑、清水貴浩、本領智、竹口紀晃、酒井秀紀（富山大院・薬・薬物生理学）

休憩

座長：酒井秀紀（富山大）、井上剛（岡山大）

- 15:00 SLC26A9 Cl⁻ チャネルの浸透圧感受性
○清水貴浩、二谷章大、藤田恭輔、藤井拓人、竹口紀晃、酒井秀紀（富山大院・薬）
- 15:20 ラット大腸 Cl⁻ 分泌に対するア rilイソチオシアネートの作用機構
○森田彩香、高橋祐太、清水貴浩、藤井拓人、竹口紀晃、酒井秀紀（富山大院・薬）
- 15:40 S-ニトロシル化能を有する N-ニトロソアミン化合物による TRPA1 チャネルの活性化
○香西大輔¹、エベルトマキシミアン¹、唐木文霞²、尾谷優子²、樺澤洋治²、高橋重成¹、沼田朋大¹、清中茂樹¹、大和田智彦²、森泰生¹（1 京大院・工・合成・生物化学、2 東大院・薬・分子薬学）
- 16:00 核膜における calcium release-activated calcium channel, Orai1 様タンパク質の発現について
○吉井美智子¹、馬場香子²、吉田恵子²、小澤光一郎¹（1 広島大院・医歯薬・治療薬効学、2 広島大・薬・治療薬効学）

1 1 月 2 5 日（金） B 会場 （2 階会議室）

座長：立川正憲（東北大）、登美斉俊（慶應大）

- 9:00 グアニジノ化合物トランスポーター群の同定と生理的役割
○立川正憲^{1,2}、矢敷絢音¹、松川遥³、井手聡一郎³、池田早織¹、藤縄純¹、葛西康之¹、赤沼伸乙¹、寺崎哲也²、南雅文³、細谷健一¹（1 富山大院・医学薬学（薬学）、2 東北大院・薬、3 北大院・薬学）
- 9:20 胎盤関門における OAT4 の生理的役割とその発現制御
○登美斉俊、尾崎真由子、宮田優希、西村祥香、樋口慧、西村友宏、中島恵美（慶應大・薬）
- 9:40 OATP2B1 を介した薬物の消化管吸収と薬物間相互作用の可能性
○富貴沢伸哉¹、前田和哉¹、家入一郎²、北村嘉章³、楠原洋之¹、杉山雄一¹（1 東大院・薬、2 九州大院・薬、3 杏林製薬株式会社・創薬研究所）
- 10:00 等温滴定型熱量計による大腸菌由来プロトン/オリゴペプチド共輸送担体と基質との相互作用解析
○下野和実¹、浅倉祐未¹、宮内正二^{1,2}（1 松山大・薬・薬剤学、2 東邦大・薬・薬物動態学）

休憩

座長：宮内正二（東邦大）、永森收志（阪大）

- 10:30 H⁺/オリゴペプチド共輸送担体 (hPEPT1) の活性中心 His57 近傍における水素結合とその役割
○宮内正二^{1,2}、米田真一郎¹、佐々木将太郎²、下野和実²（1 東邦大・薬・薬物動態学、2 松山大・薬・薬剤学、2 東邦大・薬・薬物動態学）
- 10:50 比較定量オミックス技術を用いた新規アニオントランスポーター Oatn1 の生

体における機能の解析

○永森收志¹、平田拓²、何新²、Pattama Wiriyasermkul¹、高藤和輝¹、石川貴正³、曾我朋義⁴、金井好克¹ (1 阪大院・医・生体システム薬理、2 杏林大・医、3HMT、4 慶応大・先端生命研)

11:10 定量標的プロテオミクスを用いた胆汁酸投与によるマウス肝再生促進効果へのトランスポーター発現制御の関与の解明

○三浦孝之^{1,2}、大槻純男²、内田康雄²、立川正憲²、深瀬耕二¹、大塚英郎¹、元井冬彦¹、海野倫明¹、寺崎哲也² (1 東北大院・医、2 東北大院・薬)

11:30 定量的標的プロテオミクスを用いたマウス小腸上皮細胞の細胞膜におけるトランスポータータンパク質発現量の定量的部位差の解明

○赤澤貴憲¹、内田康雄¹、立川正憲¹、大槻純男¹、寺崎哲也¹ (1 東北大院・薬)

11:50 酸化ストレス誘発性胆汁うっ滞時における MRP2 の局在制御機構の解明

○関根秀一¹、伊藤晃成²、堀江利治¹ (1 千葉大院・薬・生物薬剤学、2 東大・医学部附属病院・薬剤部)

お昼 (12:20- 運営委員会 薬学部第一講義室)

座長：大橋俊孝 (岡山大)、佐藤あやの (岡山大)

13:10 Positron Emission Tomography (PET) を用いた、胆汁排泄、腎排泄過程における Bcrp の機能評価

○高島忠之¹、Chunyong Wu²、片山由美子¹、高島好聖¹、和田康弘¹、鈴木正昭¹、楠原洋之²、杉山雄一²、渡辺恭良¹ (1 理研分子イメージング、2 東大院・薬・分子薬物動態学)

13:30 関節軟骨のバイオイメージング

○大橋俊孝¹、西田圭一郎²、大塚愛二²、二宮善文¹ (岡山大院・医歯薬・1 分子医化学、2 人体構成学)

13:50 細胞チップを用いたマラリア迅速検出法の確立

○八代聖基 (産総研 健康工学研究センター)

14:10 α 1-酸性糖タンパク質による hemoglobin scavenge receptor (CD163) 発現誘導機構の解析

○小森久和¹、渡邊博志^{1,2}、首藤剛¹、甲斐広文¹、小田切優樹^{1,3}、丸山徹^{1,2} (1 熊本大院・薬、2 熊本大・薬・育薬フロンティアセンター、3 崇城大・薬)

14:30 ゴルジタンパク質のゴルジ体形成における機能解析

是石真友子、○佐藤あやの (岡山大院・自然科学)

休憩

座長：中山和久 (京大)、五十里彰 (静岡県大)

15:00 ダイナミン/コルタクチン複合体によるアクチン細胞骨格制御機構

○竹居孝二、山田浩司、阿部匡史 (岡山大院・医歯薬・生化学)

15:20 細胞質分裂時の Rab11-FIP3/Arfophilin-1 の局在調節における Rab11 と Arf6 の異なる役割

高橋千絵¹、武井朋美¹、古賀裕士¹、高津宏之^{1,2}、申 惠媛^{1,2}、○中山和久¹ (1 京大院・薬、2 京大・生命科学系キャリアパス形成ユニット)

15:40 腎尿細管上皮細胞におけるクラスリン依存性エンドサイトーシスを介したクローデイン-2 発現の調節

○五十里彰、滝口亜佑美、跡見康輔、平川城太朗、山崎泰広、菅谷純子 (静岡県)

大・薬・生体情報分子解析学)

16:00 新規環状リポペプチド系抗生物質カイコシンの発見とその作用機序解析に関する研究

○浜本洋¹、浦井誠¹、Atmika Paudel¹、Su Jie¹、村上和久²、片岡啓子²、関水
和久^{1,2} (1 東大院・薬、2 株式会社ゲノム創薬研究所)

会場へのアクセス

岡山駅から

タクシー 西口／東口から岡山大学津島キャンパス 創立五十周年記念館
(本部の隣です)

バス 西口47系統 岡大西門経由岡山理科大行 (約10分)
岡大西門で下車
東口17系統 妙善寺行 (約10分)
岡大西門で下車

岡山空港から

バス 岡山駅方面 (約30分) 岡山駅で下車後
西口47系統 岡大西門経由岡山理科大行 (約10分) 岡大西門で下車
またはタクシーで岡山大学津島キャンパス五十周年記念館
空港バスA, B特急の場合は岡山大学筋で下車する事もできます。
(下車徒歩5分)



岡山大学津島キャンパス 創立 50 周年記念館周辺マップ

食事

道路を渡って東側の生協（ピーチユニオン）の食堂（2-4階）、購買（1階）が利用できます。

